

情報処理講座

Information-Technology Engineers

2022年春期合格目標

- ・ 応用情報技術者
- ・ 情報処理安全確保支援士
- ・ 高度試験

2021年9月～2022年4月

受講ガイド オリエンテーションブック

TAC LICENSE SCHOOL

TAC

必ずご確認ください

情報処理技術者試験（応用情報技術者試験・高度試験）および情報処理安全確保支援士試験は毎年2回、4月と10月に実施されます。本試験の流れにつきましては下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、**TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎ 応用情報技術者

◎ 情報処理安全確保支援士

◎ 高度試験

本試験受験の申込は、例年、春期試験は1月に、秋期試験は7月に予定されています。必ずご自身の責任において期限内に手続きを済ませてください。

※ I Tパスポート・情報セキュリティマネジメント・基本情報技術者につきましては、別冊の受講ガイド（I Tパスポート・情報セキュリティマネジメント・基本情報技術者 専用）でご案内しております。

情報処理技術者試験および情報処理安全確保支援士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）I T人材育成センター 国家資格・試験部
〒113-6591 東京都文京区本駒込二丁目 28 番 8 号
文京グリーンコートセンターオフィス（総合受付 13 階）
©<https://www.jitec.ipa.go.jp/>

はじめに

この度は、TAC情報処理講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC情報処理講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートいたします。

TAC情報処理講座

情報処理講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 会員証について | P 4 |
| 2. 講義・教材について | P 6 |
| 3. 実力テストについて | P 6 |
| 4. 公開模試について | P 9 |
| 5. 質問・相談について | P10 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P12 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧 | P14 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P16 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P17 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P18 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P20 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P21 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P21 |

通信メディア編

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 教材発送について | P24 |
| 2. 答案添削の流れ | P25 |
| 3. i-support | P28 |
| 4. スクーリング | P29 |

オリエンテーション編

- | | |
|------------------|-----|
| 1. 試験概要 | P32 |
| 2. 情報処理安全確保支援士制度 | P40 |

日程表

- | | |
|-----------------|-----|
| ・ 受講上の注意 | P43 |
| ・ 応用情報技術者 | P44 |
| ・ ネットワークスペシャリスト | P52 |
| ・ ITストラテジスト | P53 |
| ・ システムアーキテクト | P54 |
| ・ ITサービスマネージャ | P55 |
| ・ 情報処理安全確保支援士 | P56 |

巻末編（その他）

- | |
|-------------------|
| 1. 住所変更手続き（変更届出書） |
| 2. 質問カード |
| 3. NEXT割引 |
| 4. お問い合わせ先一覧 |
| 5. TAC MAP |

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要があります。
登録をまだ行われていない場合は、
[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

- | |
|---------------------|
| 1. 講座開始日と受講期間 |
| 2. 会員証について |
| 3. マイページ登録について |
| 4. 講義出席状況の確認 |
| 5. 施設利用上の注意事項 |
| 6. 自習室について |
| 7. 日程変更について |
| 8. 教材を紛失した場合 |
| 9. 住所等を変更される場合 ※ |
| 10. 在籍証明書・履修証明書について |
| 11. TAC利用上の注意事項 |
| 12. 災害時の対応・行動 |

教室講座・ビデオブース講座編

- | |
|--------------------|
| 1. 教室講座受講上の諸注意 |
| 2. 欠席した場合の教材受け取り |
| 3. ビデオブース講座受講上の諸注意 |
| 4. ビデオブースの利用方法 |
| 5. ビデオブースの予約 |

通信メディア編

- | |
|---------------------------|
| 1. 教材発送について |
| 2. TAC WEB SCHOOL 利用方法 |
| 3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ |

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア 共通編

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクリーニングを利用する際も同様です）。

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3 c m×2.4 c m。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものと扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

◆配付教材および講義一覧

当受講ガイド43ページからの「日程表」または別冊の「情報処理講座 日程表」にてご確認ください。なお、配付教材はお申込みのコースにより異なりますので予めご了承ください。

3 実力テストについて

1. 実施一覧

試験区分	テスト名	答案提出締切日 (TAC必着)
応用情報技術者	実力テスト 第1回	2022/2/24 (木)
	実力テスト 第2回	
	実力テスト 第3回	
	午後対策実力テスト ★	2022/3/10 (木)
情報処理安全確保支援士 ネットワークスペシャリスト ITストラテジスト システムアーキテクト ITサービスマネージャ	午前Ⅰ対策 実力テスト	2022/2/3 (木)
	午前Ⅱ対策 実力テスト	2022/2/24 (木)
	午後Ⅰ対策 実力テスト ★	
	午後Ⅱ対策 実力テスト ★	

2. 答案提出にあたっての注意事項

- (1) 会員番号、氏名、テスト区分を必ず記入してください。
- (2) 個人申込みの方は、「団体名」の記入は不要です。
- (3) 教室講座およびビデオブース講座の方は各校受付に提出してください。
- (4) 通信メディアの方は、専用の封筒を使用して切手を貼って提出してください。

専用封筒（定形外郵便）郵便料金		
50g 以内	120 円	【目安】B5 用紙 8 枚まで・マークシート 5 枚まで
100g 以内	140 円	【目安】B5 用紙 22 枚まで・マークシート 12 枚まで

- (5) 提出していただいたマークシートは、原則として返却いたしません（TACで保管）。あらかじめご了承ください。

3. 答案返却・成績表について

マークシート式の実力テストの成績表は、答案提出から約10日後にTAC WEB SCHOOLのマイページ上に成績表を掲載いたします。TAC WEB SCHOOLの利用方法は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。なお、会員証有効期限を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。記述式のテスト（前ページの★印）につきましては、答案提出から約2週間後に添削した答案を郵送にて返却いたします。

※年末年始および本試験直前は、上記日程で返却できない場合があります。

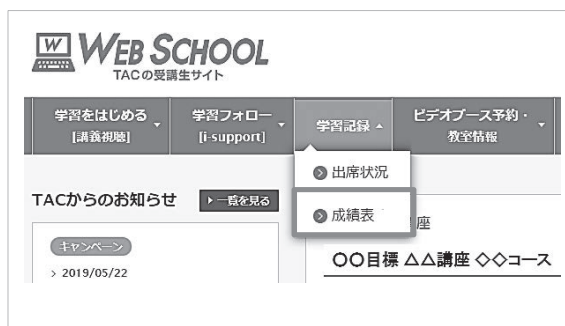
※答案提出締切日以降でも採点を行います。が、成績表の返却が遅くなります。計画的な学習を行うためにも、できるだけ答案提出締切日までに提出するようにしてください。

【閲覧方法】

- i 成績表（添削済答案・個人別成績表など）を閲覧する際には、マイページ登録が必要です。本科生・パックス生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。
- ii TAC WEB SCHOOLにログインし、ご自身が受講中の対象講座のページを開き、学習記録の「成績表」をクリックしてください。

【閲覧可能期間】

- 2022年4月末日



4. ツーウェイ論文添削（論文系高度試験区分午後Ⅱ問題対策）

論文系高度試験区分の午後Ⅱ対策実力テストは、1問の問題を2回にわたって添削指導するツーウェイ方式のテストです。

(1) 該当課題（ITストラテジスト／システムアーキテクト／ITサービスマネージャ）

・午後Ⅱ対策実力テスト

(2) ツーウェイ論文添削の流れ

第1回目の添削指導

- ①論述問題の提示…指示された問題の中から1問選択します
- ②第1回目答案作成…自分の思うように答案を作成してください
- ③第1回目答案提出…答案を提出します
- ④第1回目添削答案返却…TAC講師が添削し、評価を点数化して返却します



第2回目の添削指導

- ①第2回目答案作成…添削指導に基づいて、同じ問題で再度答案を作成します
- ②第2回目答案提出…答案を提出します
- ③第2回目添削答案返却…さらに細かい添削指導を行って返却します



合格答案完成

4 公開模試について

2022 年 3 月に公開模試を実施いたします。

●公開模試実施試験区分

- ・ 応用情報技術者
- ・ 情報処理安全確保支援士
- ・ ネットワークスペシャリスト
- ・ ITストラテジスト
- ・ システムアーキテクト
- ・ ITサービスマネージャ

●公開模試が含まれているコース

本科生、本科生（A/B）、本科生プラス、本科生プラス（A/B）、上級コース、上級コース（A/B）、チャレンジパック受講生の方は、お申込みのコースに公開模試が含まれております。

お申込みのコースに公開模試が含まれている方は、一定の期日までに会場選択等の手続き（受験会場変更手続き）がございます。実施会場、手続き期限などの詳細は2022年1月中旬以降、別途ご案内いたしますので、ご確認の上、手続きをお願いいたします。

●公開模試成績について

マイページ上でのWeb返却の上、添削答案とともに成績表を郵送いたします。公開模試の提出や返却等のスケジュールにつきましては2022年1月完成予定の「情報処理講座 公開模試リーフレット」をご参照ください。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。質問体制は以下のご用意しております。

1. 教室講義前後

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。

2. 質問カード

巻末の質問カードに会員番号・氏名・質問事項を記入し、ビデオブース講座の方は各校受付窓口に、DVD通信講座の方は郵送にてそれぞれご提出ください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約2週間で回答します。

※質問カードの提出締切は、**通学メディア・通信メディア共通編**「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

3. 質問メール

i-support 内に付属している質問メールにてご質問いただくことができます。同じく i-support 内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目に限らせていただきます。

※質問をいただいてから約1週間で回答します。

※質問メールの利用方法は**通信メディア編**「**3**i-support」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、**通学メディア・通信メディア共通編**「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

4. FAX、メール

質問専用FAX、メールアドレスを設けております。

●専用FAX番号 03-5276-8935

●専用アドレス 次ページ記載のアドレス

①タイトルに「情報処理 ○○（試験区分記入）質問」と明記してください。

②返送先のFAX番号、またはメールアドレス、氏名、会員番号、団体名（個人申し込みの方は「TAC個人」と記入）を明記してください。

③1件につき1問に限らせていただきます（複数ご質問される場合はタイトルを変更して分けてください）。

5. 質問回数、質問専用メールアドレス

試験区分	質問 カード	質問 メール	アドレス	質問回数
応用情報技術者	○	○	edpqa@tac-school.co.jp	50回
情報処理安全確保支援士	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
ネットワークスペシャリスト	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
ITストラテジスト	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
システムアーキテクト	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回
ITサービスマネージャ	○	○	tacitl@tac-school.co.jp	10回

※メール、FAX、質問カードなどすべての質問を合算した回数をカウントいたします。

6. 質問内容について

現在、お申込みのコースのTAC教材に限らせていただきます。受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用する教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問、当該目標の本試験内容に関わる質問にはお答えできません。受け付けできない質問につきましては、返信もいたしませんので予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入し、ご利用の際は以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問カード・質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問カード・質問メールは上手に使うて実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。抽象的な書き方はせず、なるべく具体的に明記することで、講師は質問者の理解度に沿った回答をすることができます。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、受講形態に応じて下表のとおりとなります。「●」：標準装備 「◎」：有料サービス 「—」：該当なし

■応用情報技術者

	・本科生プラス(A/B) ・本科生(A/B) ・上級コース(A/B)		
	教室講座	ビデオブース講座	通信講座
ビデオブース振替フォロー	◎ (1回/500円)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—
ビデオブース重複フォロー※1	◎ (1回/500円)	◎ (1回/500円)	—
Webフォロー※2	●	●	●※3
音声DLフォロー※2	●	●	●
追っかけフォロー	●	—	—
スクーリング※4	—	—	●
i-support	●	●	●
質問カード	●	●	●
自習室の利用	●	●	●

■情報処理安全確保支援士 ■ネットワークスペシャリスト

■ITストラテジスト ■システムアーキテクト ■ITサービスマネージャ

	・本科生 ・上級コース		
	・本科生プラス ・チャレンジパック		
	Web通信講座	DVD通信講座	資料通信講座
Webフォロー※2	—	●	—
音声DLフォロー※2	●	●	—
i-support	●	●	●
質問カード	●	●	●
自習室の利用	●	●	●

※1 会員証に記載されている回数(各講義1回限り)ご利用いただけます。

※2 配信は2022年4月末までとなります。

※3 DVD通信講座のみ対象です。

※4 応用情報「本科生プラスA/B」「本科生A/B」「上級コースA/B」は対象外です。

ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です 〔要予約・1講義500円（税込）〕。※テスト類の採点・添削は含まれません。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です 〔要予約・1講義500円（税込）〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
音声DLフォロー	教室講義を収録した音声をパソコンにダウンロードできます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
追っかけフォロー	開講日後に申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
スクーリング	TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「i-コミュニティ」「講師からのメッセージ」の5つのメニューから構成されています。
質問メール	10ページ・11ページをご参照ください。
質問電話	情報処理講座では質問電話サービスはございません。
質問カード	学習上の疑問点をご記入いただき、講師・スタッフが回答します。

7 各種サービス提供期限一覧

情報処理講座

各種サービス提供期限一覧 [2022 年春期合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2022/4/30

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの 教材受け渡し請求期限	2022 年 4 月末日	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー）視聴期限		ビデオブースのご予約は、視聴期限の前日までにお手続きください。
通信メディアの 教材問い合わせ期限		期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画・講義音声ダウンロード 利用期限		期限後は講義などの視聴ができなくなります。
i-support 利用期限		期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問カード・質問メール・ 質問 F A X		T A C 到着後、1～2 週間で回答いたしますが、質問数が多い場合は多少時間がかかることがあります。また、本試験前 1 週間以内に届いた質問は、本試験日までに返却できない場合がありますので予めご了承ください。
【実力テスト・公開模試】 We b 成績閲覧期限	6 ページの「実力テストについて」をご覧ください。	期限後は T A C WEB SCHOOL へのログインができなくなり、成績表が閲覧できなくなります。
答案提出期限		答案提出締切日以降でも採点を行いますが、計画的な学習を行うためにも、できるだけ答案提出締切日までに提出するようにしてください。

注：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

教室講座編

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
2. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で Web 通信を受講する	Webフォロー(標準装備) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。
3. ご自身のパソコンに講義音声ダウンロードして受講する	音声DLフォロー(標準装備) ※テスト類の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	音声DL通信講座の講義を受講できます。

1. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、『TAC利用ガイド』教室講座・ビデオブース講座編「**5**ビデオブースの予約」をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類 (ミニテスト除く) の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※各校校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

2. Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇Webフォロー・音声DLフォローは、すべてのコースに標準装備されております。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再度受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース

応用情報技術者

2. 対象講義

公開模試と応用情報技術者の午後対策実力テストを除く全ての講義でご利用いただけます。

3. 回数

会員証に記載されている回数（各講義1回限り）ご利用いただけます。

4. 利用方法

次の方法でご利用できます。

●ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、『TAC利用ガイド』教室講座・ビデオブース講座編「**4**ビデオブースの利用方法」をご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

教室講座で実施したテスト、振替受講や自宅学習で各校受付に提出いただいたテストは、次のとおり返却いたします。

1. マークシート式の実力テスト

以下の答案の成績表は、約 10 日後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。TAC WEB SCHOOL の利用方法は、『TAC 利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください（郵送での返却は行っておりません）。

なお、会員証有効期限を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。

《応用情報技術者》実力テスト①～③

2. 記述式の実力テスト

以下の答案は、原則として提出から約 2 週間後に郵送にてご自宅に返却いたします。

《応用情報技術者》午後対策実力テスト

ビデオブース講座編

1

答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。

提出期限については、**通学メディア・通信メディア共通編「7各種サービス提供期限一覧」**にてご確認ください。

(3) 成績表・答案の返却について

①マークシート式の実力テスト

以下の答案の成績表は、約10日後よりTAC WEB SCHOOLのマイページよりご確認いただけます(Web返却となります。郵送での返却は行っておりません)。TAC WEB SCHOOLの利用方法は、『TAC利用ガイド』の**通信メディア編「2TAC WEB SCHOOL 利用方法」**をご参照ください。なお、受講期間を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。

《応用情報技術者》実力テスト①～③

②記述式の実力テスト

以下の答案は、原則として提出から約2週間後に郵送にてご自宅に返却いたします。

《応用情報技術者》午後対策実力テスト

2 答練・演習の教室振替について

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、午後対策実力テストに限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

●対象および地区

午後対策実力テスト（応用情報技術者） …… 新宿校のみ

お手続きは不要です。会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、当受講ガイド43ページからの「日程表」にて確認のうえ、ご希望の校舎・クラスで受講してください。
※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りする場合があります。詳細は各校までお問合せください。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆ビデオブース重複フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース

応用情報技術者

2. 対象講義

公開模試と応用情報技術者の午後対策実力テストを除く全ての講義でご利用いただけます。

3. 回数

会員証に記載されている回数（各講義1回限り）ご利用いただけます。

4. 利用方法

ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり500円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用は、事前に予約が必要です。

MEMO

通信メディア編

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材送付日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

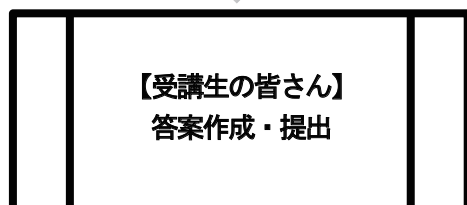
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



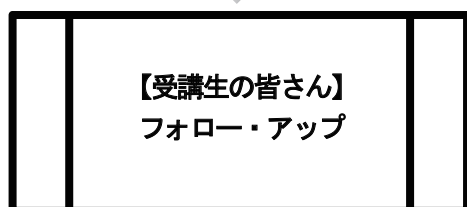
発送日程にしたがって問題が発送されます。



計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」参照）を過ぎますと、採点は行いませんので厳守してください。



提出された答案は、採点して返却します。
■答案返却までの目安は、TAC到着後、約2～3週間です。
■記述式答案・論文式答案は添削指導して返却します。
■マークシート答案は成績表をTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。



お手元に届いた答案と解答・解説等で、フォロー・アップをしっかりと行ってください。

2. 答案提出上の注意

答案をご提出する際は、「データファイル」を一緒にホチキスで留めてお送りください（答案用紙にデータファイルが印刷されている場合やマークシートには必要ありません）。

データファイルには住所・氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。特に住所・氏名欄は、返却時にそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。記入漏れ等があった場合、返却できないことがありますのでご注意ください。

◆データファイルの見本

必ずデータファイルの上下（返却用とTAC保管用）に住所、氏名、会員番号、種別（〇印）を記入して、解答用紙にホチキスで留めてください。

TAC 情報処理講座 通信データファイル (返却用)

得点							
点							

住所 都・道・府・県

氏名 様

会員番号

団体名

試験区分	午後Ⅰ対策 筆記テスト	午後Ⅱ対策 筆記テスト
情報処理 実務検定試験 ネットワーキング スペシャリスト	303A	3941
	803A	854A
システム エンジニア スペシャリスト	903A	
システム エンジニア スペシャリスト	A03A	
ITサービス マネージャ	B03A	
試験区分	午後Ⅱ対策 筆記テスト	午後Ⅲ対策 筆記テスト
応用情報技術者	202A	

(1〇印を記入)

【注意】・この用紙を解答用紙の上に重ね、ホチキスで留めて提出してください。

・太枠内は必ずご記入ください。住所・氏名が未記入の場合は返却できませんので、ご注意ください。

添削指導講師

添削指導講師

添削指導講師

添削指導講師

切り取らないでください

TAC 情報処理講座 通信データファイル (TAC保管用)

・太枠内は必ずご記入ください。

氏名							
会員番号							
団体名							

試験区分	午後Ⅰ対策 筆記テスト	午後Ⅱ対策 筆記テスト
情報処理 実務検定試験 ネットワーキング スペシャリスト	303A	3941
	803A	854A
システム エンジニア スペシャリスト	903A	
システム エンジニア スペシャリスト	A03A	
ITサービス マネージャ	B03A	
試験区分	午後Ⅱ対策 筆記テスト	午後Ⅲ対策 筆記テスト
応用情報技術者	202A	

(1〇印を記入)

得点

点

添削指導講師

添削指導講師

添削指導講師

添削指導講師

TAC 保管用

◎マークシートにはデータファイルの添付は不要です。情報はマークシートに漏れなくご記入ください。

3. 答案作成上の注意

(1) 論文答案

論文答案の作成は、各試験の規定に準じた筆記用具で作成してください。

(2) マークシート答案

- ①マークシート答案の作成は、必ずHB かB の鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編

「**3**実力テストについて」をご確認ください。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18

T A C通信教育部 行

6. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、T A C通信教育部・答案管理担当までお願いします。

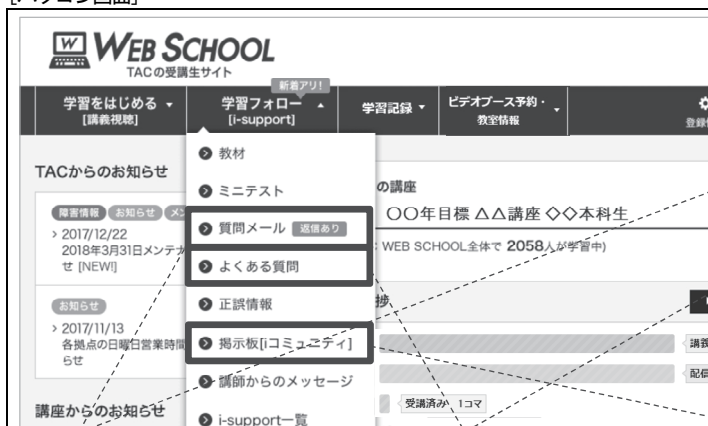
※お問い合わせ先は巻末の「お問い合わせ先一覧」をご確認ください。

3 i-support

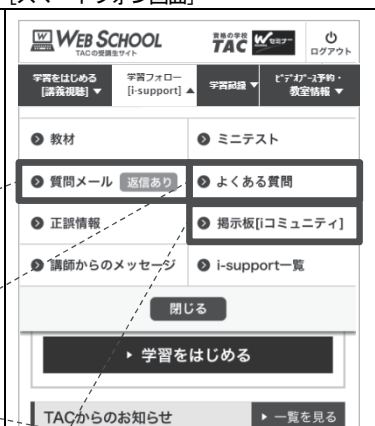
TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板 [i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

【パソコン画面】



【スマートフォン画面】



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。
なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接教室にお入りください。

◆スクーリングには、利用回数に上限があります。また、お申し込みいただいている講座・コースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。

教室講座の日程表がお手元にない場合は、TACのホームページ、もしくはパンフレット請求フリーダイヤルまでご請求ください。

予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

◆情報処理講座スクーリング対象コース

受講コース		スクーリング回数
応用情報技術者	本科生プラス※	5回
	本科生※	5回

※ 本科生プラスA、本科生プラスB、本科生A、本科生Bはスクーリング対象外です。